

# Wave 2000<sup>TM</sup> Wave 2500<sup>TM</sup> シリーズ

Wave2000<sup>TM</sup> はサイバーロジック社が開発した世界初の超音波可視化シュミレーションソフトです。

Windows<sup>TM</sup> 使用による使い易いユーザーインターフェースを採用しており、買ったその日から、研究・開発に活用出来ます。

## 特徴

### 2D動画作成

試験体中の超音波伝播状況をシュミレーションして、2Dの動画を作成します。

### 任意の試験体を作画出来ます。

ピクセル・バイ・ピクセルで任意の試験体を作画出来ます。

### モード変換に対応

媒質、試験体間の境界条件に見合ったモード変換を計算し、横波も異なる色でRF表示します。

### その他

#### 反射率・減衰率の補正

任意の反射条件と共に、発振、受信各探触子の条件を探れます。

Wave 2000<sup>TM</sup> PROでは今までの機能に加えて、新たにアレイプローブにも対応し以下の設定が

可能となりました。

反射源の傾き、およびフォーカス設定を含む、フルフェーズの送信アレイ設定。

反射源の傾き、およびフォーカス設定を含むフルフェーズの受信波設定。

完全に「オートマティックの」アレイ・モードに加えて、ユーザー定義できるアレイ設定を導入し、エレメント間隔、及びサイズが設定可能。

設定可能な振動子アポディゼーション、ハミング、ハニングおよびガウス積算処理

無限大試験体の設定; 反射率0%を設定でき無限大の試験体を想定可。

多くの液体を含む新しい設定素材のライブラリーを装備。

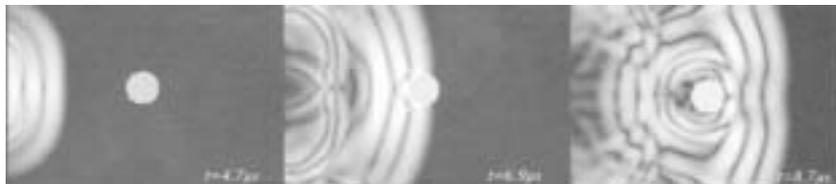
連続再生に加えて、ストップモーションシミュレーションが可能。

「データ・エクスポート」設定、よりたやすくシミュレーション測定のセーブが可能。

試験体中に反射源をシミュレートするために、ボイドのパッキングをより簡単に定義可能。

機能強化したエラー、およびインフォメーション・メッセージ。

Wave 2500<sup>TM</sup> PROでは回転対称形状の超音波伝播シミュレーションを高速で処理します。



図は、中央部に2mmの球状のボイドを有した2cm x 1.5cm プラスチック・ブロックを1MHzのサイン波が通過する模様です。時間は経過時間を示します。

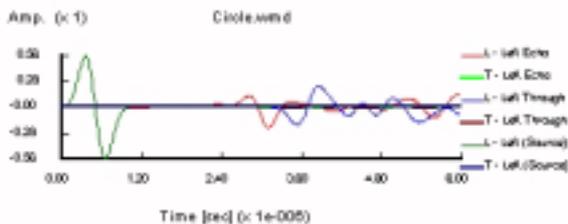
問題をサンプルなしで解決できます。

Wave 2000は米国の主要な大学(スタンフォード、バークレーカリフォルニア、ペンシルバニア州立、オハイオ州立、テキサス大学) ロスアラモス研究所、等多くの研究期間で採用されました。そして生物医学、破壊試験、および地球物理学の分野で利用されています。又世界的な超音波探傷器メーカーの、Krautkramer社、でも利用されています。

Windows<sup>TM</sup> は、マイクロソフト社の登録商標です。

Wave 2000<sup>TM</sup>、Wave 2000Pro<sup>TM</sup> は、Wave 2500Pro<sup>TM</sup> はサイバーロジック社の登録商標です。

以下は上図の受信波形です。波の種類により色分けして結果が表示されます。左端の緑の波形は送信波。



Wave 2000proおよびWave 2000は、あらゆる超音波試験の

お問い合わせは以下にEmailまたはFAXにてお願いします。

原点から考え、NDMに貢献する。

Non-Destructive Measurement

Imaging Supersonic Laboratories Co., Ltd.

有限会社 アイ・エス・エル

〒631-0063 奈良市帝塚山中町 1 2 - 7

+81-742-40-2345 FAX:+81-742-40-2346

Home-page: <http://www1.kcn.ne.jp/~isl/> or <http://www.i-sl.co.jp>

代理店

